

## ■ 議題

---

今回の番組審議委員会は、12月11日（金）正午より放送した「市議会インフォメーション<sup>\*1</sup>」と、1月31日（日）午後5時30分より放送した「トラフィックインフォメーション<sup>\*2</sup>」、それに2月21日（日）午前7時50分より放送した「高山シティインフォメーション<sup>\*3</sup>」を聴いて審議に入った。

### ※1 「市議会インフォメーション」

コーナー内容： 議会開会期間中、1日に2～3回、市議会からのお知らせを放送。

放送日： 6月・9月・12月・3月の議会開会時に放送

### ※2 「トラフィックインフォメーション」

コーナー内容： 高山市内主要道路の通行規制・工事情報及び、公共交通機関の運行状況などを放送。

放送時間： 7:12～ 8:12～ 9:12～ 17:30～ 1日4回放送

### ※3 「高山シティインフォメーション」

コーナー内容： 毎月1日・15日発行の広報誌「広報たかやま」より選んで放送。

放送時間： 7:50～ 12:41～ 15:30～ 18:30～ 1日4回放送

## ■ 審議内容

---

会社側： 審議に入る前に、前回の番組審議委員会での意見に対しての回答、報告、今後の放送予定、聴取した番組の補足などを説明した。

大萱委員長： 只今、聴取した内容についてでもよいし、普段聴いている放送についてでもよいので、順次、意見をお願いしたい。その前に確認したいことがあるが「市議会インフォメーション」は、ほぼ毎日紹介しているのか？

会社側： 議会開会中は毎日放送している。ただ、その日によって内容は変わる。本日聴取して頂いたのは、各議員が一般質問する内容についての紹介で、平成9年にヒッツFMが開局してから、ほぼ放送の流れが変わっていない。その為、今回の審議委員会で改善して欲しいことなどがあれば、意見をお願いしたい。

大萱委員長： 「1日2～3回放送」というのは、その日は同じことを紹介するのか？

会社側：そうだ。

大萱委員長：事前に録音するのか？

会社側：基本は生放送だ。

大萱委員長：「トラフィックインフォメーション」と「高山シティインフォメーション」は毎日やっているのだね。「トラフィックインフォメーション」は内容が変わるから、当然、生放送だし、その都度、各ナビゲーターが差し替えて情報を紹介しているのか？

会社側：そうだ。

大萱委員長：「高山シティインフォメーション」も生放送なのか？

会社側：基本は生放送だ。

大萱委員長：「高山シティインフォメーション」も、時間帯によって内容が変わるのか？

会社側：基本的に、各ナビゲーターは違う内容を紹介している。事前に高山市役所から取り上げて欲しい内容を決めてもらっている。ヒッツ FM はそれに沿って紹介している。

大萱委員長：各ナビゲーターが、開局時から紹介しているインフォメーションでありあまり変わっていない為「究極のマンネリ」ということになるが、各審議委員の皆さんがどのように感じたのか、今後、どのように変わって欲しいのかなど順次、意見をお願いしたい。

田中委員：「市議会インフォメーション」について、硬い内容なので仕方がないが、単調な感じがした。市議会議員の質問する内容を紹介する流れだったが、例えば「市議会議員から質問があつて、後日、高山市から質問に対する回答がありました」と報告する流れもあつてもよいと思った。

「トラフィックインフォメーション」については、1日4回、朝の時間帯に3回、夕方1回紹介しているが、お昼の時間帯は紹介していないのか？

会社側：紹介していない。

田中委員：お昼の時間帯も紹介してよいと思う。また「県道〇〇線」という言い方では伝わりにくいと思う。それと「片側交互通行」の情報は、距離がどれ位あって、待ち時間がどれだけなのかを知らせる情報があるとわかりやすいと思う。路面の凍結や積雪の情報も、わかれば伝えて欲しいと思う。

「シティインフォメーション」については、丁寧な原稿の読み方をしていると思うが、情報量が多いと感じた。高山市からの情報をそのまま伝えなければいけないので、仕方がない部分もあると思うが、問い合わせの電話番号も紹介しているので、このコーナーでは、簡潔に要点を繰り返す伝え方でよいと思った。

大萱委員長：「トラフィックインフォメーション」は、通勤時間帯に合わせて情報を紹介していると思うが、お昼の時間帯も車は流れているので、情報を伝えたほうがよいと思う。検討してほしい。

高島委員：3つの聴取内容は、すべてインフォメーションだったが、どのインフォメーションも聴きやすく、特に気になる場所が無かった。ただ「市議会インフォメーション」については、田中委員の意見と同じで、質問する内容のお知らせのみだったので、後から結果というか、回答があるとよいと思った。

大萱委員長：「市議会インフォメーション」は「何時から〇〇委員が質問しますよ」というような事務局から事務的な案内を紹介するのみなのか？

会社側：そうだ。答弁した内容が無いので、高山市に対して次回（6月）の市議会の時に「質問内容に対しての答弁を紹介したらどうか」や「〇〇委員会で出た意見に対しての対応を紹介したらどうか」など提案したいと思う。

大萱委員長：審議委員会からそのような意見が出たので、投げかけてもよいと思う。市民時報（地元の紙媒体）でも内容を要約したものを紹介しているし、是非トライして欲しいと思う。

豊田委員：「市議会インフォメーション」について、高山市役所として「このような質問があるので聴きにきてほしい」ということなのか？「このような質問をします」だけの内容なのか？

会社側：「このような質問をします」のみの内容と、紹介の最後に「市議会はインターネットや高山市役所にあるテレビから傍聴することができること」と、「ケーブルテレビでも観ることができること」を紹介している。

豊田委員：いろいろな質問があるが、聴いている側からすると端的で、あまり関心がもてなかった。市議会事務局側から、どれだけ詳しい情報があるのかわからないが、これだけの内容だと関心がもてないと思う。

会社側：市議会議員から議会事務局に提出する通告書には、もう少し詳しく内容が掲載されているが、議会事務局からヒッツ FM に届く際には、簡潔にまとまったものが届く。その原稿を基に紹介している。

豊田委員：もう少し具体的な内容であれば、関心を持つと思う。

「トラフィックインフォメーション」について、規制の説明の仕方で「高速道路の白川郷から郡上八幡インター間は雪の為、規制中です」っていうのは、何の規制か？

会社側：冬用タイヤ規制だ。

豊田委員：規制によって「通行止め」なのか「片側交互通行」とかあると思うので、どのような規制なのかを言って欲しいと思う。また、放送時間帯や、凍結情報の話も出たが、警察の立場で言うと（豊田委員は高山警察署員）冬季になると夕方から凍結が始まるので「凍結があります、積雪があります」などの呼びかけ放送が、夕方の4時30分ごろ、5時、6時の3回位あってもよいと思う。

「シティインフォメーション」について「ゲートキーパー養成講座」の紹介をしていたが、現状も説明したほうが良いと思った。

大萱委員長：「市議会インフォメーション」は、ヒッツ FM の立場としては送られた原稿以外のことを紹介するのは難しいと思うが「情報」として伝わりにくいと思う。一般の方にわかりやすい原稿であればよいと思う。番組審議委員会でわかりやすく紹介して欲しいと、委員の方、全員の意見とて出たので、時間的な制約もあると思うが、かみ砕いて市民に伝わるように高山市に対して訴えて欲しいと思う。内容を変えるだけでナビゲーターの口調も変わると思う。行政の文章は、難しく作成することが多いので「だれに聴いて欲しいのか」ということを意識して「これくらいは知っているでしょう」を前提に原稿を作成するのではなく「この言葉はわかるのだろうか？リスナーは？」を原点に、できるだけかみ砕いた原稿を頂いて紹介して欲しいと思う。

大萱委員長：会社側から何かあるか？

会社側：昨年の4月より「おしえて國島市長」という高山市長の番組を放送している。これは市長に質問をして、市長がその質問に対して回答する番組構成だ。その質問内容は、私（大岩）が考えて担当の広報情報課と打ち合わせしながら番組を進めている。委員の皆さんから一市民として、市長に対しての質問事項があれば、要望・意見として広報情報課に投げかけたいと思う。

ちなみに今月（3月）に関しては「令和3年度の予算案」について語っている。この番組は事前収録なのだが、次回収録は今月中に4月分を収録する予定だ。間に合えば投げかけたい。

今後の質問事項としては先日、市役所の広報の中の組織が少し変わることをご報道で知り「なぜ変わるのか」その意図や「ふるさと納税の状況はどうなのか」というような質問をしたいと考えている。市民は市長に、どのようなことを聴きたいのかが知りたい。

大萱委員長：今、タイムリーな話だと「私は、いつコロナワクチンを打てるのか」という話になる。しかし、今の状況だと答えにくい部分があるが、コロナについては聞きたいことがたくさんある。

ちなみに私自身は「教育」について聞きたいと思う。現場の先生が困っている声を聞いているので「現場の声を聞いて欲しい」ことや「少子化問題」についても市長に聞いてみたい。

会社側：例えば、市長と教育委員会との対談をするとか？

大萱委員長：教育委員会は、どのようなことを考えているのか？そのあたりを聞いてみたいと思う。それとインバウンドや観光は今後、どうなっていくのかどのような政策をするのか？なども聞いてみたいと思う。

田中委員：提案だが、スーパーなどで買い物している方に「市長にどのようなことを聞きたいか？」など尋ねたり、高校生や中学生にもアンケートをとるのもよいと思う。また、街頭インタビューした内容を市長に聞いてもらうのもよいかもしれない。

大萱委員長：あと、警察署長との対談もよいと思う。

会社側：当局で「警察署だより」という番組コーナーを放送しているが、各課の担当者の方には話をしてもらおうが、警察署長にはなかなか出演してもらえない。過去に出演依頼をしたが、各担当課の話をするのみだ。

会社側：例えば、赴任時の話などして欲しいと思う。是非、そのような機会を設けて欲しいと思う。

大萱委員長：警察署長が変わるのは早いと思うし、市民は、現在の警察署長を知らないと思う。検討して欲しいと思う。

今回は、各情報に対する意見ということで難しい内容だったが、今回頂いた意見に対して、少しでも実現できること、少しでも近づけることを、次回報告して欲しいと思う。

会社側：貴重な意見を頂き感謝している。番組向上に繋げていきたい。

---

■ 審議機関の答申又は、意見の概要を公表した場合における公表内容、方法年月日

---

令和3年3月2日（火） 番組審議委員会の席上で説明

---

■ その他の参考事項

---

次回開催日 令和3年5月下旬

開催場所 飛騨地域地場産業振興センター（予定）